

# 一般社団法人日本解剖学会 2022(令和4)年度第1回常務理事会 議事録

2022(令和4)年3月26日(土) 10:15~12:30  
一般財団法人口腔保健協会 (302会議室)

日 時 : 2022(令和4)年3月26日(土) 10:15~12:30

場 所 : 一般財団法人口腔保健協会 302会議室 (オンライン併催)

出席者 : 渡辺 雅彦 (理事長)、木山 博資、寺田 純雄、仲嶋 一範、福田 孝一 (以上、常務理事)、市村 浩一郎、大野 伸彦、竹林 浩秀 (以上、常務幹事)、宍戸 基行、中村 聡 (以上、口腔保健協会)

## I. 理事長 挨拶

渡辺理事長から挨拶があった。

## II. 会議記録の確認

以下の会議記録が確認された。

(1) 2022(令和4)年度第6回常務理事会 (2022(令和4)年2月5日開催) 記録 (案)

## III. 報告事項

### 1. 庶務報告

#### (1) 会員異動報告

資料に基づき以下の通り報告があった。

##### ・令和4年1月分

入会者 正会員 9名、学生 21名、団体会員 2名

退会者 正会員 4名、団体会員 1名

##### ・令和4年2月分

入会者 正会員 5名、学生 4名

退会者 正会員 8名、団体会員 1名

##### ・逝去会員 (なし)

##### ・新規就任教授

藤田 幸 先生 (島根大・医・解剖学 (発生生物学) ・教授 令和4年4月1日就任予定)

崎山 浩司 先生 (明海大・歯・解剖学・教授 令和4年4月1日就任予定)

(参考) 天野 修 先生 (明海大・歯・組織学・教授 令和4年4月1日学内所属の変更)

#### (2) 学会宛文書類について

資料に基づき、以下の通り報告があった。

・通知・依頼 : 3次元画像カンファレンスより「3次元画像カンファレンス2022協賛のお願い」他43件

・書籍、定期通信 他 : (独) 日本学術振興会より「学術の動向 2022.2」他5件

#### (3) 年会費納入状況について (長期未納者の除名について)

資料に基づき、3年間未納者 (46名) について報告された。3年未納者については、できるだけ会費納入の声かけを行うこととなった。

#### (4) 男女共同参画学協会連絡会報告

資料に基づき、男女共同参画学協会連絡会の定款および規程の改廃がなされることについて報告された。

#### (5) その他

近畿支部において、代議員辞退の申請があったことが報告された。

### 2. 編集報告

#### (1) 解剖学雑誌・ASI刊行報告

資料に基づき、解剖学雑誌 97巻1号、ASI No97(2)が、まもなく発送予定であることが報告された。

#### (2) ASI編集委員会報告

資料に基づき、CST特集号の発行 (オープンアクセス・7月予定) とASIのAssistant Editor (2名) の導入について、報告された。

#### (3) 日本医学会医学雑誌編集ガイドラインとCOI管理ガイドライン対応について

資料に基づき、日本医学会医学雑誌編集ガイドラインと日本医学会COI管理ガイドラインの一部改定に伴

って解剖学雑誌とASIの対応を進めることが報告された。また、日本医学会COI管理ガイドラインの改定内容としては、国際基準であるICMJE DISCLOSURE FORM2021が採用されたことが報告された。

(4) 解剖学のひろばへの書評コーナー設置について

資料に基づき、解剖学のひろばへの書評コーナー設置についてアウトリーチ委員会で検討されたこと、対象書類の選び方を公平な体制にする必要があるという意見が出されたことが報告された。解剖学雑誌において解剖学者の肖像というコーナーも予定されているのでそちらで紹介する方法もある、書評というよりは書籍紹介の方が良いのではないか、などの意見が出された。

(5) ご遺体を用いた解剖学的研究論文への対応について

資料に基づき、ご遺体を用いた解剖学研究論文の出版の際に、方法のセクションに標準化されたステートメントを記載すること、ASIの意思表示として竹田ASI委員長をauthor listへの掲載することがASI編集委員会で承認されたことが報告された。

(6) その他

特になし。

### 3. 企画・渉外報告

(1) 2022(令和4)年度第127回総会・全国学術集会準備状況について

資料に基づき、2022年3月27日より、全面Web方式で開催予定であることが報告された。

(2) 2023(令和5)年度第128回総会・全国学術集会準備状況について

資料に基づき、2023年3月18-20日に東北大学 川内キャンパスで開催予定であることが報告された。

(3) 日本医学会・日本医学会連合報告

資料に基づき、分科会用語委員会（2月8日オンライン開催、若山解剖学用語委員が出席）において、「優性遺伝」「劣性遺伝」を5年程度の期間、「顕性遺伝（優性遺伝）」「潜性遺伝（劣性遺伝）」と併記した後、「顕性遺伝」「潜性遺伝」を推奨用語にすることが決定されたなど報告があった。また、2021年度連合加盟学会連絡協議会（2月9日オンライン開催、渡辺理事長が出席）、第89回日本医学会定例評議員会（2月25日オンライン開催、仲嶋常務理事が出席）の報告があった。さらに、第2回日本医学会連合Rising Starリトリート（2023年2月26～27日、淡路夢舞台にて開催予定）についての報告があった。

(4) 生物科学学会連合報告

資料に基づき、第24回定例会議（12月23日開催、寺田常務理事が出席）の内容（各委員会の活動内容、研究評価に関するサンフランシスコ宣言（DORA）への署名、学術会議関連の連絡事項）の報告があった。

(5) 日本脳科学関連学会連合報告

第23回評議員会（メール持ち回り形式、連携法人会員入会承認についての審議）の内容の報告があった。

(6) 若手研究者の会活動状況について

資料に基づき、第127回総会・全国学術集会における若手研究者の会が関連するシンポジウムなどの活動報告があった。また、教育・研究交流掲示板の作成について報告があった。

(7) 次期賞・研究費候補者選考委員会の構成について

2022年度の賞・研究費候補者選考委員会の構成について、下記の通り報告があった。

竹田扇（委員長、帝京大・医）、弦本敏行（長崎大・医）、内藤宗和（愛知医大）、秋元義弘（杏林大・医）、藤山文乃（北海道大・医）、宇田川潤（滋賀医大）、城戸瑞穂（佐賀大・医）、八代健太（京府医大）、太田啓介（久留米大・医）、鶴川眞也（名古屋市大・医）、小林靖（防衛医大）、長谷川智香（北海道大・歯）

(8) 学術委員会アンケートについて

資料に基づき、第127回総会・全国学術集会における参加者アンケートのオンライン実施について報告があった。

(9) その他

特になし。

### 4. 会計報告

(1) 2022(令和4)年度中間決算書について

資料に基づき、2022（令和4）年度中間決算書（1月1日～2月28日）について報告があった。

- (2) その他  
特になし。

#### 5. 理事長報告

(1) 死体解剖資格審査について

死体解剖資格の申請書類の不備が多発しており、3月15日に全会員へ発出した注意喚起のメール内容について報告された。

- (2) その他  
特になし。

#### IV. 審議事項

1. 新入会員の承認について

令和4年1月1日～2月28日に申請のあった一般会員14名、学生会員25名について審議の結果、全員の新規入会が承認された。

2. 2021（令和3）年度決算および業務監査報告の件

資料に基づき、決算の内容および監査についての説明があり、承認された。なお、監査終了後に支部学術集会の余剰金及び学会からの助成金の計上に誤りがあることが判明したが、金額が少額のため令和3年度決算書の修正は行わず令和4年度に過年度損益修正で処理するよう外部監査人から指導を受けたことが報告され、了承された。監査報告の中でオンライン方式における会員間交流の活性化、紙媒体の名簿発行の持続性、終身会費の若手育成への有効活用について提言があったことが報告され、名簿の在り方、終身会費の用途について理事会で議論することになった。

3. 2022（令和4）年度予算および事業計画の件

資料に基づき事業計画および予算案について、過年度の損益修正を含めて説明があり、承認された。

4. 2022（令和4）年度定時社員総会理事会資料と議長の確認

シナリオとスライド資料に基づき、議長選出から総会の流れおよび内容について説明があり、承認された。

5. ASIのプレプリント制度導入について

プレプリントの導入については既に承認されていたが、Springer-Natureのプレプリントサイトへの誘導は行わないことがASI編集委員会で承認された旨、資料に基づき説明があり、承認された。

6. バナー広告における掲載基準、ならびに今後のあり方について

資料に基づき、アウトリーチ委員会で承認された解剖学会における広告のあり方の案、および学会ホームページにおけるバナー広告掲載基準の案についての説明があり、承認され、理事会に諮られることとなった。

7. 2022（令和4）年度奨励賞募集要領について

資料に基づき、旧版の募集要項からの改訂内容について説明があり、承認されたため、理事会に諮られることとなった。申請用紙のフォーマットについては、引き続き委員会で議論し、理事会に報告することが承認された。

8. 2025（令和7）年度第130回総会・全国学術集会開催日時について

当初の日程では半数近い理事メンバーの都合がつかないことから、15日以降を前提として生理学会、薬理学会と相談したところ、会場の都合もあり2025年3月17日（月）～19日（水）のみが可能であることから、同日程での開催となることが報告され、承認された。

9. その他  
特になし。